

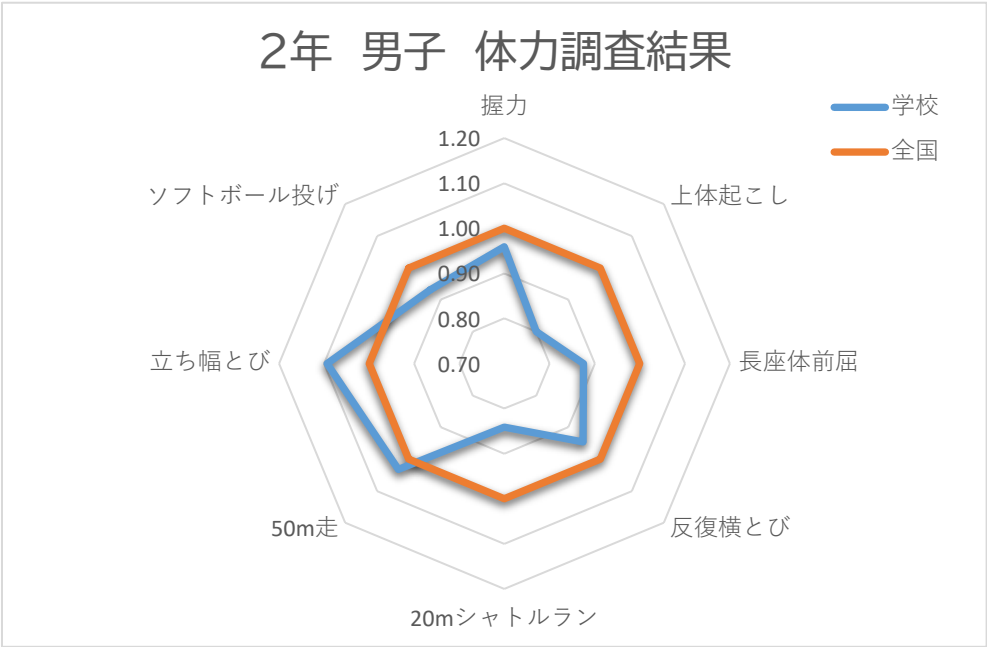
令和5年度

茨木市 立

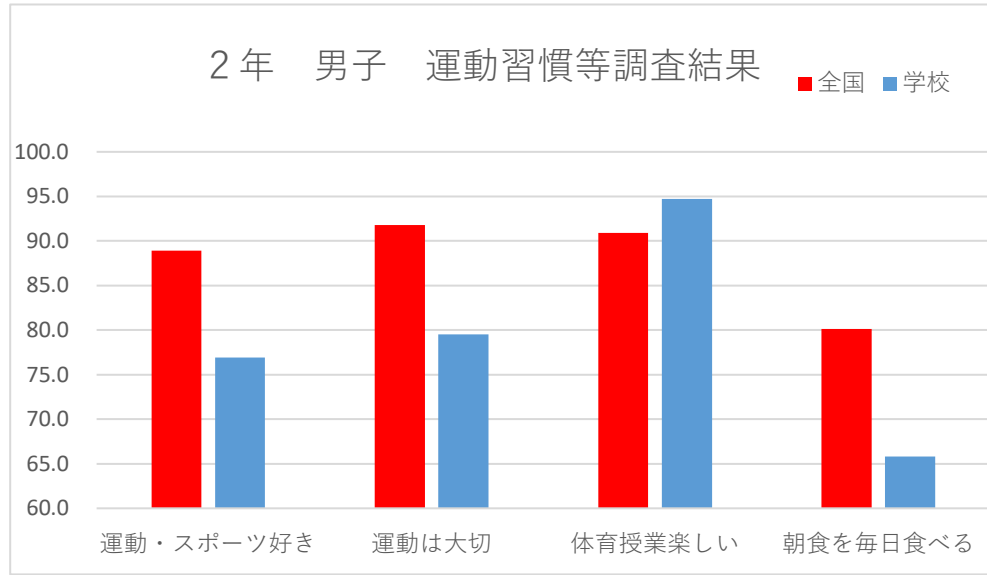
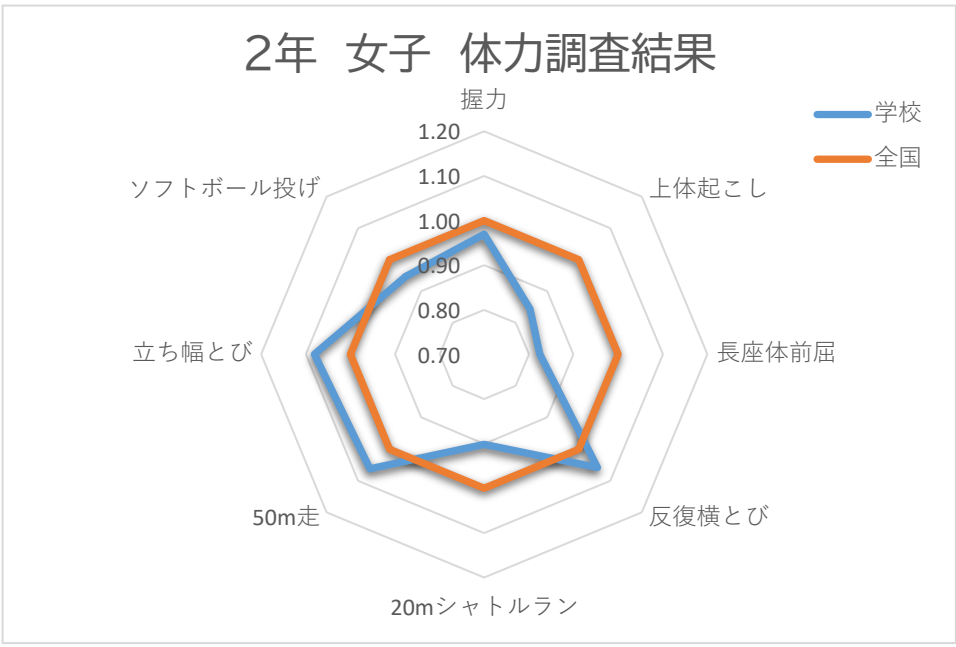
豊川 中学校

元気力向上プラン

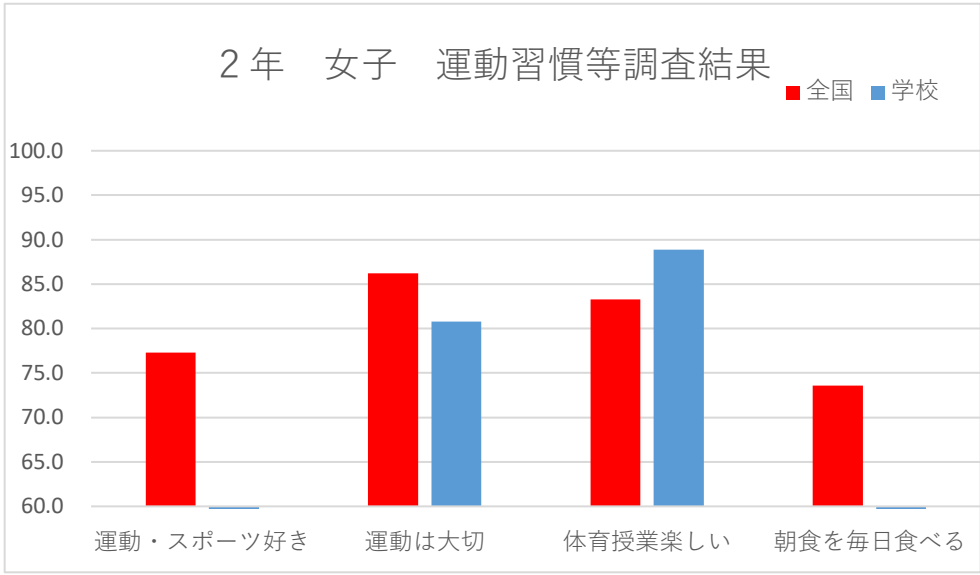
1. 現状（令和4年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査結果より）



※全国の平均値を1として、学校の比を示しています。



※「運動・スポーツが好き」「運動は大切」「体育の授業は楽しい」については、肯定的な回答の割合を示しています。



2. 改善プラン

① 現状と課題

50m走などの瞬発力を要する種目は全国平均近くに分布しているが、持久力を要する種目に関しては全国平均を下回る結果になった。家庭背景や経済状況の影響で外部での運動に取り組んでいる生徒が少ない中、コロナの影響で部活動の制限や運動の制限があり、体力テストの結果にも表れていると感じた。生徒の現状を見ていて、お昼ご飯を持ってこない生徒や、朝ご飯を食べてきてない、1日1色しか食べないなどの話を聞くことがある。また夜遅くまでスマホを触っていて2時間しか寝ていないなどの話も聞く。

② 目標・めざす子ども像

生活習慣や食育の大切さを理解し、自身の生活習慣を見つめ直していける生徒を目指す。

③ 取組み

取り組み内容	対象学年	取組時期	元気力としての観点			
			体力	保健	生活習慣	食育
授業での補強運動	全	全	○			
食生活と健康	1	1				○
休養・睡眠と健康	1	2			○	
生活習慣病	2	1		○	○	
医療機関の利用	3	2		○		
学校保健委員会(学校医さんの話を聞く)	全	2		○	○	
実技分野(持久走)	全	2～3	○			